

産業廃棄物焼却施設維持管理記録表

【平成30年5月】

維持管理項目／焼却施設名称		NWB	FWI	NCT	CLB	地下炉
測定結果等	燃焼ガス温度	893.9	896.7	883.9	1370.3	事業場にて 閲覧致します。
	冷却器出口ガス温度	63.6	73.6	83.8	54.6	
	排ガス中の一酸化炭素濃度	9.0	1.6	非該当	非該当	
	排ガスを採取した位置	煙突	煙突	煙突	煙突	煙突
	ばいじん除去実施日	連続	連続	—	—	連続
処分した産廃の種類及び数量（t）	燃え殻	0	—	—	—	—
	汚泥	546	1,648	—	—	—
	廃油	439	20	0	156	—
	廃酸	56	—	484	—	—
	廃アルカリ	50	—	470	—	—
	廃プラスチック類	116	25	—	—	45
	木くず	1	—	—	—	20
	紙くず	0	0	—	—	0
	繊維くず	0	—	—	—	0
	金属くず	0	—	—	—	3
	ガラス陶磁器くず	0	—	—	—	2
	ゴムくず	0	—	—	—	0
	感染性産業廃棄物	7	—	—	—	—
	合計	1,215	1,693	955	156	70

※注 1 トン未満の端数処理の関係で合計が合わない場合がございます。

燃焼室中の燃焼ガスの温度、集じん器に流入する燃焼ガスの温度、排ガス中の一酸化炭素の濃度は、全て連続測定しており、記載している数値は、月間平均値です。

NCT・CLBは液中燃焼式焼却炉のため、ばいじんは発生しません。